

議会報告会・意見交換会を開催

市民の皆さんのご意見を生かします



市議会では、4月19日、20日に三田市役所6階委員会室において議会報告会・意見交換会を開催し、19名が参加されました。当日は、議員がプロジェクターを使って、令和7年度予算の内容や審査内容を説明後、参加者の皆さんからのご意見・ご提案について、意見交換を行いました。意見交換会でいただいたご意見のうち、一部をご紹介します。なお、いただいたご意見等は今後とりまとめホームページ等で公開する予定です。

4月19日(土) 10時~11時30分

【出席議員】(班長) 幸田安司(副班長・司会) 福田佳則
関口正人、木村雅人、坪之内幸司、大西憲司、長谷川良果



テーマ

本庄、上青野地区にバスの本数、停留所が少なく、通院等日常の移動に非常に困っている。対応について検討してほしい。

運転手不足、収支不足などの理由により、バス事業者が減便や廃線を判断している。上青野地区は令和7年度、本庄地区は同8年度にバス路線が廃止になるが、市と地域の共創で、代替交通手段として乗合タクシーの実証実験を予定している。今後も地域住民と意見交換しながら地域内交通の検討、推進を市に求めていく。

4月20日(日) 10時~11時30分

【出席議員】(班長) 大西雅子(副班長・司会) 佐貫尚子
飯後淳三、水元サユミ、福本愛、山崎文、假屋浩司



テーマ

全国的に介護施設の閉鎖やケアマネジャー含む介護職の負担増により人手不足が課題となっている。今後も三田市で安心して住み続けられるための市の対応は。

議会としても介護報酬の改善やスキルアップ支援、介護職の魅力発信など、人材確保につながる国への要望や健康寿命延伸の取組など、現場の声を聞きながら今後も安心して暮らせる環境づくりを市に求めていく。

4月20日(日) 13時~14時30分

【出席議員】(班長) 小杉崇浩(副班長・司会) 中田哲
今北義明、長尾明憲、小山裕久、村手秀樹、橋本維文



テーマ

新病院建設費用の概算額が521億円と公表されたが、厳しい市の財政状況の中、病院経営を維持し続けられるのか。

深刻な医師不足により、夜間救急や小児医療の体制維持が難しくなっている。市は、市民の命を守るためには再編統合による新病院計画の推進が必要であり、財政面については、より有利な国の財源の活用や県、神戸市からの支援を受けることで市の負担軽減を図るとしている。医療と財政を両立させるため、さらなる努力を市に求めていく。

特集

三田市高校生議会



地域に愛着や関心を持ち、まちづくりに参加する意欲を高めるとともに、将来にわたって三田市に住み続けたいと思えるまちづくりに生かすことを目的に、1月26日に高校生議会が開催されました。市内9校から20名の高校生が参加し、市政に対する質問・提案を行いました。

どんな質問をしたの?

議長

(前半) 北摂三田高校 猪井 成琉さん
(後半) 三田学園高校 伊坂 佑介さん



学校名・議員名	質問・提案事項
ひまわり特別支援学校 川崎 悠大さん	人と人がふれあえる社会に
有馬高校 竹内 昊さん	三田市の明るい街づくりについて
有馬高校 三谷 芽衣さん	三田市の防災意識向上について
三田西陵高校 山本 琉煌さん	給食の力で人口を増やそう
クラーク記念国際高校 齊藤 貴さん	三田を知るきっかけ
三田西陵高校 多田 白瑛さん	若年層へのSNSによる魅力発信について
三田学園高校 鶴田 匡樹さん	待ち時間の有効活用法
三田松聖高校 小林 優太さん	通学定期代の補助による教育費へのサポートについて
三田祥雲館高校 出水 朝陽さん	「高齢者の移動支援サービス」について
三田学園高校 江川 心悠さん	空き家を活用した教育施設について
三田松聖高校 村西 孝太郎さん	高齢者の自由な移動によるまちの魅力向上について
有馬高校 名手 奏太さん	三田市の農業活性化について
クラーク記念国際高校 齋藤 詠空さん	不登校も含むすべての子どもがつながる場所をつくることについて
有馬高校 小畑 葵衣さん	木漏れ日であふれる里山保全を目指して
北摂三田高校 齋藤 彩華さん	皆が安心して移動できる街
三田西陵高校 山迫 幸輝さん	男女での役割を固定しないために社会ができること
三田祥雲館高校 谷川 心陽さん	三田市における保護猫活動について
上野ヶ原特別支援学校 山口 真尚さん	三田市民がたくさん笑って幸せになってほしい

高校生議員の皆さんに聞きました

立候補した理由

- どのように解決すればよいか課題に感じていたことがあり、市に現状を知ってもらえる機会だと思った
- 探求授業で調べた市の課題を伝えたかった
- 先生に勧めてもらい、以前から感じていた課題について意見を伝えるチャンスだと思った
- めったにない貴重な機会なので挑戦してみたいと思った など

高校生議会を終えた感想

- 多様な考え方を持つ同世代と交流することで刺激を受け、考えの幅が広がった
- 今まで市の課題や現状について深く考える機会がなかったので貴重な経験となった
- 以前から思っていたことを伝え、真剣に答弁してもらえたので嬉しかった
- 次の機会があればさらにアップデートして挑戦したい
- 新しい価値観や考え方を得られた
- この経験を将来に生かしたい
- 緊張したが楽しかった
- 達成感があった
- 議会の様子を知ることができ、政治に興味がわいた など

議長講評

高校生議員の皆さんからそれぞれのまちづくりのご提案を聞かせていただきましたが、身近なものから市全般にわたるものまで、若い皆さんの目線での素晴らしいご提案だったと思います。

また、三田市民がもっと笑顔になり、幸せに暮らせるまちづくりのご提案がありましたが、私たち市議会議員もこのことを根底において日々活動しており、非常に感銘を受けました。

発表に至るまでの高校生議員の方々の深い学びと三田のまちの課題に向き合ったご提案に大きな拍手を送りたいと思います。

(三田市議会議長 福田 秀章)

詳細は、右記二次元コードからご覧いただけます。▶



= 参加者 = 議員